

# 資料2-6

## 除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON 88017 系統及びチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON 810 系統の概要

項 目	概 要	
品 種	除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON 88017 系統	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON 810 系統
申請者	日本モンサント株式会社	
開発者	Monsanto Company(米国)	
製品の概要	トウモロコシに改変 <i>cp4 epsps</i> 遺伝子及び改変 <i>Bt(cry3Bb1)</i> 遺伝子を導入することにより CP4 EPSPS タンパク質及び改変 <i>Bt(Cry3Bb1)</i> タンパク質が発現し、除草剤グリホサートに耐性をもち、またコーンルートワーム等のコウチュウ目害虫に抵抗性をもつ。	トウモロコシに <i>Bt(cry1Ab)</i> 遺伝子を導入することにより <i>Bt(Cry1Ab)</i> タンパク質が発現し、アワノメイガ等のチョウ目害虫に抵抗性をもつ。
宿 主	デント種のとうもろこし ( <i>Zea mays</i> L.)	デント種のとうもろこし ( <i>Zea mays</i> L.)
挿入遺伝子 (供与体)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改変 <i>cp4 epsps</i> 遺伝子 (<i>Agrobacterium CP4</i> 株由来)</li> <li>・改変 <i>Bt(cry3Bb1)</i> 遺伝子 (<i>Bacillus thuringiensis</i> subsp. <i>kumamotoensis</i> 由来)</li> </ul>	<i>Bt(cry1Ab)</i> 遺伝子 ( <i>Bacillus thuringiensis</i> subsp. <i>kurstaki</i> 由来)
選択マーカー (供与体)	—	—
新たに獲得された性質	除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫(コーンルートワーム等)抵抗性	チョウ目害虫(アワノメイガ等)抵抗性
可食部分に発現する遺伝子産物と発現量	穀粒中の生組織重量 1g あたり CP4 EPSPS タンパク質: 5.1µg 改変 <i>Cry3Bb1</i> タンパク質: 13µg	穀粒中の生組織重量 1g あたり <i>Cry1Ab</i> タンパク質: 0.31µg
安全性審査を経た旨の公表 (官報告示日)	—	平成13年3月30日